

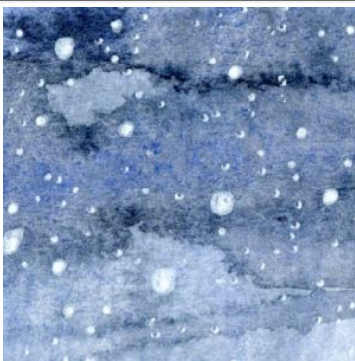
スウェーデン中北部にある「バストウトレスク」bastutrask(サウナの湖という意味です)は人口500人足らずの小さな街です 街の中央にあるこの駅は スウェーデンの幹線鉄道の駅の一つでストックホルムからの寝台列車や ノルウェーまで直通の急行列車も停車する優等駅です この駅から友人の家まで歩いて行けます いつか雪の駅に降り立って 歩いて訪ねてみたいです



下絵線描です



これが完成した絵です



1、背景はできるだけ濃くして 雪粒が目立つようにします 雪粒は不透明な白ペンで描きました



2、背景の凍った森も 濃い青だけで表現しました 白樺の幹だけは白ペンで描いています



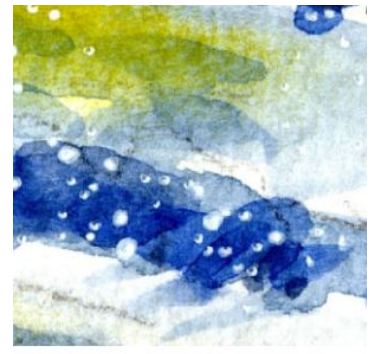
3、雪の積もった屋根の表現は難しいです 庇(ひさし)の下は思い切り暗くしたほうが効果的です



4、窓からの明かりで「温かさ」を表現しています その窓に覆いかぶさるような積雪も表現しています



5、一つだけ暗い窓にして 中にクリスマス飾り(ユールストック)を置いてみました



6、雪の堆積(雪かきのあと)など 雪の影の部分は 暗い青で塗っておきます